

No.	015	—	1001	事務事業名	道路橋梁維持事業	細事務事業名		公的関与	3				
PLAN	課名	まちづくり課	係名	土木係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	machidukuri@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	5 道路・交通網の整備		主要施策	(2)市道の整備				
	事業の対象	市が管理する道路（道路利用者）				根拠法令							
	事業の目的	最終的	道路網の安全・信頼性を確保し、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供します。			今年度	道路構造物の修繕、舗装補修、植樹帯の管理を行うことにより、質の高い交通サービスを提供します。						
	活動内容	①	定期的な道路パトロールや災害時の危険箇所のパトロールを行います。			④	定期的な市道の植樹帯管理を行います。						
		②	道路パトロールで発見した異常箇所や市民からの要望・苦情箇所の迅速な修繕を行います。			⑤							
		③	幹線市道等の橋梁長寿命化計画に基づき修繕等を行います。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標			
		構造物等の修繕箇所数				箇所	目標	40	40	40	—		
					実績	36	33						
舗装補修箇所数						箇所	目標	120	120	120	—		
						実績	116	111					
要望・苦情処理件数				道路管理等に関する重大な苦情		件	目標	—	—	—	0		
						実績	10	10					
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	土木			費				
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円	0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円							
		一般財源	138,971 千円		117,785 千円	38,859 千円							
		計(A)	138,971 千円		117,785 千円	38,859 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.342 人	10,116 千円	1.310 人	7,911 千円	1.310 人	7,924 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		149,087 千円		125,696 千円	46,783 千円							
一次評価者	土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	市道や生活道路など住民の生活に直結した身近な事業です。												
有効性	年度当初に市内一円を対象に事業発注しており、緊急な対応が可能であることから最も有効な手段です。												
達成度	緊急性があるものを除き、他事業との調整をしながら施工し、継続していくことにより順次達成となります。												
効率性	道路修繕、維持管理をある程度一括して発注することにより、緊急対応が可能であり、経済的にも有効です。												
当面の課題	公共下水道事業及び統合簡易水道事業にかかる舗装補修等を同時進行により施工していくため、当分の間費用の削減は困難です。												
改革計画	他事業と同時進行で実施し、手戻り等を極力なくしていくことで将来的な維持費用の削減が見込まれることから、現時点ではやむを得ないと考えます。												
二次評価者	まちづくり課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	道路管理者の瑕疵による事故は、管理責任を問われます。引続き、道路パトロールで発見した異常箇所や市民からの要望・苦情箇所の迅速な修繕等を行う必要があります。また、国庫補助制度の活用を検討する等、限られた財源の中で、橋梁の長寿命化や損傷の激しい舗装箇所等について、従来の事後的な修繕から大きな損傷に至る前の予防型へと転換を図り、計画的かつ効率的に維持管理を行う必要があります。												

No.	015	—	1009	事務事業名	道路橋梁新設改良事業	細事務事業名		公的関与	3				
PLAN	課名	まちづくり課	係名	土木係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	machidukuri@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	直営・一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	5 道路・交通網の整備		主要施策	(2)市道の整備				
	事業の対象	市が管理する道路（道路利用者）				根拠法令							
	事業の目的	最終的	道路網の安全・信頼性を確保し、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供します。			今年度	市道及び生活道路の舗装及び改良工事を行うことにより、質の高い交通サービスを提供します。						
	活動内容	①	幹線市道への歩道の設置や他の施策に関する市道の改良及び舗装事業を行います。			④	地域が望む生活道路の拡幅費用の助成を行います。						
		②	狭隘箇所や急カーブ等の危険箇所の改良及び舗装事業を行います。			⑤							
		③	地域が望む生活道路の舗装事業を行います。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標			
				事業の性質上、指標設定になじまない。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	土木		費					
	直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	35,093 千円	51,542 千円	124,088 千円								
	計(A)	35,093 千円	51,542 千円	124,088 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.619 人	4,666 千円	0.659 人	3,980 千円	0.659 人	3,986 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		39,759 千円	55,522 千円	128,074 千円								
一次評価者	土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	市道及び生活道路の整備をすることで、市民の安心・安全な生活を提供するため必要です。												
有効性	生活道路舗装整備、生活道路改良(9割補助)は有効な道路整備の手段です。												
達成度	補助事業等の活用により概ね事業が達成できています。												
効率性	市道については、国庫補助事業及び生活道路については、9割補助生活道路を有効的に活用し効率的に実施しています。												
当面の課題	新市建設計画を元に、地域格差に隔たりがないようにする事が課題です。												
改計画	地域性及び緊急性等を考慮し、偏りのないよう、順次整備を促進します。												
二次評価者	まちづくり課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	道路網の安全・信頼性を確保するためには、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供することが重要です。このため、市が計画する幹線道路については、公共施設や都市機能の充実のため交通利便性の向上を図るとともに、災害時の円滑な救急活動・救援活動への交通機能を確保し、地域が望む生活道路については、安全性・快適性を確保する必要があります。また、教育委員会等との連携により、通学路の危険箇所について早急な対策が必要と考えます。												

No.	015	—	1016	事務事業名	浸水対策事業			細事務事業名				公的関与	3	
PLAN	課名	まちづくり課		係名	土木係		電話番号	089-964-4412		メールアドレス	machidukuri@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	年度	～	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち			政策項目	6 消防・防災体制の充実			主要施策	(6) 治山・治水対策、市街地浸水対策の推進			
	事業の対象	ゲリラ豪雨時に浸水被害が発生している地区（浸水に不安を感じる市民）						根拠法令						
	事業の目的	最終的	都市化が進展する中、豪雨時の流出量が増加しており、浸水被害を軽減・解消することにより市民の生活環境や道路等の公共施設を守ります。				今年度	排水路の整備を行うことにより、浸水被害を軽減・解消します。						
	活動内容	①	市街化区域の浸水対策に向けた実施計画を策定します。					④	水路管理者である土地改良区と、豪雨時の排水について連携を図ります。					
		②	浸水被害箇所の水路施設等の改修を行います。					⑤						
		③	浸水被害箇所の上流において、下流部の被害軽減のため調整池を設置します。											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標			
		浸水対策施工箇所数					箇所	目標	2	2	2			
要望・苦情処理件数		浸水被害に関する重大な苦情			件	目標	—	—	—	0				
						実績	2	2						
						目標								
						実績								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費				
	直接事業費		平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考		
		国・県支出金			0千円			0千円			0千円			
		地方債			0千円			0千円			0千円			
		その他特定財源			0千円			0千円			0千円			
		一般財源			26,216千円			8,332千円			60,063千円			
	計(A)			26,216千円			8,332千円			60,063千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200	人	1,508千円	0.203	人	1,226千円	0.203	人	1,228千円			
		臨時職員工数・経費	0.000	人	0千円	0.000	人	0千円	0.000	人	0千円			
	全体事業費(A+B)			27,724千円			9,558千円			61,291千円				
一次評価者	土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
必要性	昨今の異常気象によるゲリラ豪雨等により浸水被害が頻繁に起こっていることから、整備は緊急を要します。													
有効性	排水路を整備し、浸水区域の上流で分水することにより、下流域の浸水を軽減する有効な事業です。													
達成度	有効な補助事業がなく、他事業と連携をとりながら目標達成に向け努力しています。													
効率性	排水路整備事業だけでなく、道路事業や他事業との連携により効果的に進めています。													
当面の課題	本事業は、市単独の一般財源であることから、該当する補助事業等の検討が必要です。													
改訂計画	現時点では、他事業との調整及び連携を図り、手戻り等のないよう進めていく必要があります。													
二次評価者	まちづくり課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
二次評価での指摘事項	南吉井地区で策定している浸水対策計画に基づき、引き続き土地改良区との調整・連携により効果のある事業を早急に展開する必要があります。新たな雨水排水施設の設置の困難な箇所や、施設の改修では対応出来ない箇所については、浸水被害箇所の上流部において、早急な調整地の設置が最善かつ適正な対策と考えます。また、新市街地においては、開発者と連携し効率的に調整池を設置する必要があります。このためには、国庫補助制度の活用を検討する等、限られた財源の中で、計画的かつ効率的に事業を行う必要があります。													